

温泉の利用状況について

泉 質： 単純温泉（弱アルカリ性 低張性 温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく万人向きの温泉です。入浴すると肌が
つるつるすべすべするお湯で、湯上がり爽やかな
温泉です。

（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 38.0℃ 100ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H29.12.13）

浴槽の種類とその状況： 内湯、露天風呂（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環式

（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽水を回収し、殺菌、ろ過、加温して再利用しています。）

加水の状況： なし

加温の状況： 入浴に適した温度に保つため、加温しています。

新湯との入れ替わり状況： 2時間程度で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎週1回、完全にお湯を抜いて清掃の上、消毒を
実施しています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、
浴槽内の塩素濃度を確認することにより細菌の
増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。

※水質検査証は別に表示

平成29年12月13日

施設名 ホテルアレグリア

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会